

広報 ほくりゆう



今月の表紙

12月16日 和保育所 餅つき

ひまわり組とさくら組の園児達がお餅つきを体験。
お友達が一生懸命お餅をついている間は、
みんなで「よいしょ！」の掛け声で応援。
黒千石きなこや、あんこ、チーズなどをトッピングして
みんなで美味しくいただきました。

No.617
January
2017



新年のご挨拶



北竜町長 佐野 豊

町民の皆様、新年、明けましておめでとうございます。
平成29年の新春をお健やかに
お迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、多くの町民の皆様から温かいご支援を賜り、2期目の町政運営の重責を担うこととなりました。本町の当面する課題解決に向け、全力で取り組んでまいる所存であります。
昨年を顧みますと、国内情勢では、日銀のマイナス金利導入、自動車会社の燃費データの偽装、そして、熊本地震。被災地・被災者の皆様には、心よりお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復旧をご祈念申し上げます。また、政府においては、「一億総活躍社会」のもと、

今後人口構造の高齢化がさらに進む中で、日本に住む人達の生活水準を維持・向上させていくために、現在よりも多くの高齢者や女性が活躍できる社会への実現を求めています。未だはつきりした形が見えない中、漠然とした不安感と不信感を募らせた年であったように感じます。
明るい話題といえばスポーツです。ラグビーのワールドカップの南アフリカ戦での勝利、北海道日本ハムファイターズの活躍。なかでも、2016年の漢字にも選ばれた「金」に示されるリオデジャネイロ五輪での日本人選手の金メダルラッシュ。金メダルではありませんでしたが、4×100mリレーでの活躍、緻密な分析と計算、素晴らしいチームワークの走りに歓喜したのではないのでしょうか。
北海道においては、続けざまに4つの台風が上陸し甚大な被害を受けた中、町内では一部床上浸水がありました。幸いにも大きな災害に広がり安堵したところでもあります。また本町の基幹産業である農業においては、6月の天候不順による農作物の生育を心配しておりましたが、7月が高温で経過したことにより、収穫では昨年より減収となりましたが、概ね良好で「平年並み」の作況となりました。ただ、例年になく早い降雪により、畑作物では収穫を断念する圃場もあり、残念な結果となり被害を受けた農家の皆さんに心からお見舞い申し上げます。

8年目を迎えたふるさと納税では、生産者の皆様のご協力のもと、お米では「きたくりん」を追加し、青肉、赤肉、黄美香メロンの3タイプのメロンが揃い、平成28年度では3億円を超える見込みとなりました。寄せられた寄附金については今後の町づくりの貴重な財源として有効に活用してまいります。第30回を迎えましたひまわりまつりには、過去最高の26万6千人を超えるお客様をお迎えすることができました。日本だけではな

く世界の絶景として多くの人の心をとらえる風景は、町民皆様のご協力の賜物であります。また、日清オイリオ株式会社との連携により、ひまわり油再生プロジェクトとしてひまわり油の搾油を開始しております。観るだけでなく、大地の贈り物としてのひまわりを提供し、心も体も元気になっていただければと考えております。

懸案であります商業活性化施設につきましては既に用地取得を完了し、いよいよ本年建設工事を着工いたします。Aコープに替わる新たな店舗と町民のコミュニケーションを重視した複合施設を計画しており、本年12月オープンを目指し、着実に準備を進めております。

また、25年が経過したサンフラーパーク北竜温泉の大規模リニューアルにも着手いたします。行政に課せられた課題は山積しておりますが、町民の皆様が安心・安全で心豊かに暮らせる町づくりに引き続き邁進してまいります。

終わりになりましたが、新しい年が皆様にとりましてご健勝でござ幸な年であることを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

今年もよろしくお願いたします

- 北竜町
- 北竜町議会
- 北竜町監査委員
- 北竜町教育委員会
- 北竜町農業委員会
- 北竜町選挙管理委員会
- 北竜町公平委員会
- 北竜町固定資産評価審査委員会
- 北竜町国民健康保険運営協議会
- 北竜町民生児童委員協議会
- 深川地区消防組合北竜支署
- 北竜消防団
- 北竜町立診療所
- 北竜町立歯科診療所
- 特別養護老人ホーム北竜町永楽園
- 株式会社北竜振興公社
- 社会福祉法人北竜町社会福祉協議会

新年のご挨拶



ひまわりの町議会議長 佐々木 康宏

新年明けましておめでとうございませう。今年もよろしく御願ひします。皆さんそれぞれに幸せな一年になりますように心からお祈りいたします。

「他人の人生に違いをもたらすように人生をおくろうと、自分なりのつつましいやり方で努力してきた。」ネルソン・マンデラの言葉です。議員は他のために生きて行かなければなりません。特に小さな町においては、声なき声：諸委員会・団体に属していない人や子ども達・お年寄りの皆さん方の思いをこちらから出向いて行ってそつと話すことで声が聞こえはじめます。8名の議員の皆さんがそれぞれの地域の中で話したいことを議会の中で政策として

○青年達へ：…もつと無茶をしてもいいのでは。困らせてくれたことを解決するのが議会です。

○先輩諸兄へ：…歴史とこの町特有の文化・風土を守り育てて行きたいと思っております。更なるご指導をお願いします。

■議員の皆さんから

山本剛嗣副議長・予算決算特別委員長

地域の支え合いが全ての分野で住民主体の時代を向かえます。住民目線でまちづくりを進めて行きます。

松永毅議員会長・災害対策特別委員長

防災減災の重要さが増しています。安心・安全なまちづくりを進めます。

小坂一行議会選出監査委員

監査機能を充実させ効率よき財政運営・行政監査を進めて行きます。

佐光勉常任委員長・まちづくり特別委員長

地方創生の視点を重視し良き人・良き政策・良きまちづくりをします。

小松正美議会運営委員長・広報特別委員長

農政の転換期です。議会政策に反映させて行きます。議会活動もお知らせしていきます。

藤井雅仁議員

商工業・農業等産業の振興政策を進めて行きます。よろしくご意見をお願いします。

北島勝美議員

住民の皆さんとの対話を通じて出来るものから一歩ずつ進めていきます。よろしくご指導願ひします。

■議会事務局から

山田伸裕議会事務局長

皆さんのご意見をお寄せ願ひします。よろしく願ひします。

糸谷梨生議会書記

今年もよろしく願ひします。議会の傍聴にもお越し下さい。

※ネルソン・マンデラ
人種差別に抵抗し二十七年間獄中生活を経て南アフリカ大統領に。ラクビーW杯の自国開催優勝を自らの境遇を説き未来を変える言葉で導いたと言われています。

年末年始の休業について

■役場・土地改良区

1 2月30日(金)午後～1月5日(木)

■町立診療所

1 2月30日(金)午後～1月5日(木)

■歯科診療所

1 2月29日(木)午後～1月3日(火)

※1月4日(水)は午後から休診

■北空知衛生センター

ごみ…1 2月29日(木)～1月3日(火)

し尿…1 2月29日(木)～1月9日(月)

■サンフラワーパーク北竜温泉

1 2月31日・1月1日(2日間のみ)

温泉 9:30～19:00

レストラン 11:00～18:00

売店 8:00～19:00



真竜小学校にて アスリート給食

12月12日、真竜小学校にてアスリート給食が実施されました。用意されたメニューは、オムライス・タラモサラダ・ミートボール入りスープの三品。いずれも、2016年日本ハムファイターズ北竜町応援大使の中島選手、レアード選手、新垣選手にちなんだメニューで、日本一に輝いた三選手のように、児童達に丈夫な体になってほしいとの思いから用意されました。

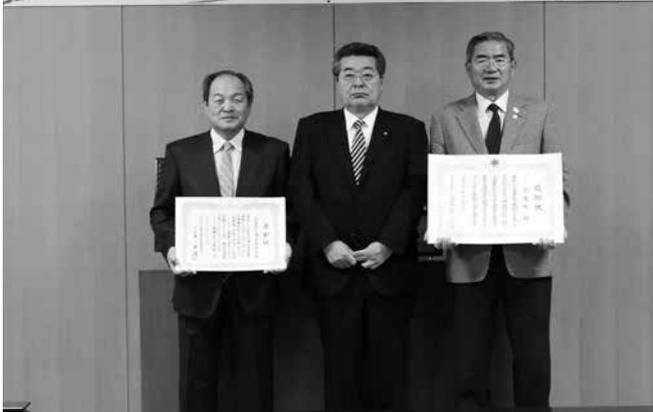
児童達は出された給食を笑顔で平らげ、おかわりをするなど完食。当日はアスリート給食を推進する、佐野町長、佐々木会議議長、藤井商工会長、JAきたそらち北清北竜地区代表理事、本多教育長の5名も来校。それぞれ6年生から2年生の各学年に分かれて児童らと一緒に給食を食べました。



交通事故死ゼロ3,500日 顕彰伝達

12月16日に金田空知総合振興局長以下2名が来庁され、12月1日に達成した町内交通事故死ゼロ3,500日（平成19年5月4日から）の顕彰伝達が行われました。

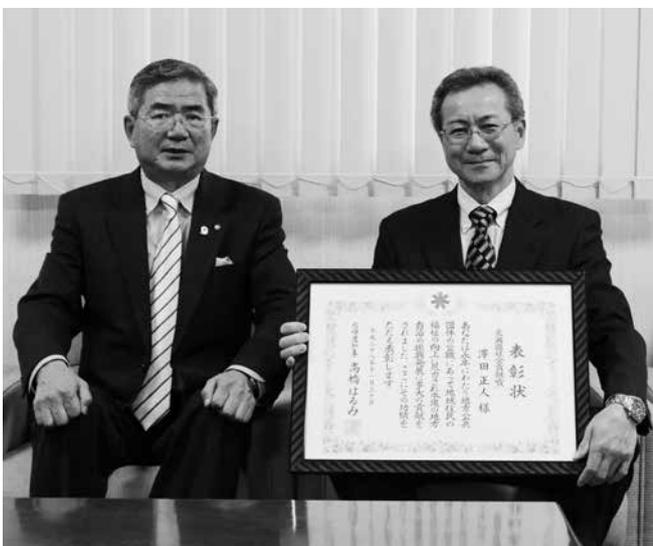
3,500日という数字は記録の残る中では北竜町での過去最長の期間。北海道知事からは感謝状が、また北海道交通安全推進委員会からは表彰状が贈られ、それぞれ、佐野町長と板垣北竜町交通安全協会長が受け取りました。



澤田 正人 氏 北海道社会貢献賞受賞

このたび、西川町内会の澤田正人さんが北海道社会貢献賞（自治功労賞）を受賞されました。

澤田さんは、平成11年の初当選以来4期16年間にわたり北竜町議会議員として、また平成23年3月からは副議長として、地方自治の振興・効率的な議会運営に尽力され、町民福祉の向上と活力ある町づくりに寄与されました。去る11月30日に札幌市において高橋はるみ知事より表彰状を授与され、12月1日に町長室を訪れ佐野町長に受賞の報告をされました。



東京都品川区のイベントで ひまわりライスの販売PR

11月3日、東京都品川区戸越公園駅前南口商店街にて商店街主催の「第20回 秋の祭典」に町とJAきたそらちが合同で参加。町特産の「ひまわりライス」の販売及びPRが実施されました。

当日は商店街主催イベントの特別企画として、商店街の一角に北竜町ブースを設置。JAきたそらち北清北竜地区代表理事と共に、JA職員、町職員が採れたての新米“ななつぼし”のすくい取りや、試食・販売を行いました。

会場では、芋煮や“きのこおこわ”の販売、また商店街のキャラクターによる着ぐるみも登場するなど、大勢の来場者でにぎわい、北竜町のお米のおいしさを多くの方に知っていただく機会となりました。

また11月26日には東京都品川区立中小企業センターにて品川区商店街連合会主催の「2016年大商業まつり」に参加。品川区内の名店による模擬店や全国約10都市の物産販売コーナー、歌や踊りのステージなどが催され、大勢が来場する中、新米の試食・販売、北竜町ふるさと納税のPRなどが実施されました。

また来場者を対象に行われた「ひまわりライス重量当て」クイズなどの趣向も。57名の応募の中から最も正解に近い5名の回答者には後日賞品として「ひまわりライス5kg」が贈られました。



北竜町PTA連合会研究大会 メンタルヘルス講演会開催

11月19日に公民館で開催された第51回北竜町PTA連合会研究大会にて、メンタルヘルス講演会が実施されました。

市立旭川病院精神科診療部長（思春期外来担当）の武井明先生が「思春期のビミョーな気持ちとこころのケア」と題して、思春期の心の特徴や男女の思考の違いなどを、外来での豊富な経験や事例をもとに講演。

思春期子ども達には“人に頼ることを身につけさせる”ことが大切なことや“子どもにとって励ましてくれる大人の存在の大きさ”などが話され、参加者からは「子どもの思いに寄り添いながら、ゆったりとした気持ちで話を聞くようにしたい」との感想が聞かれました。





北竜土地改良区

創立100周年記念祝賀会

12月1日、サンフラワーパーク北竜温泉にて、北竜土地改良区創立100周年記念祝賀会が開催されました。

祝賀会には塩尻北海道土地改良事業団体連合会会長理事、佐野町長、西野雨竜町長、佐々木議会議長、JAきたそらち北清北竜地区代表理事ら来賓を含め、約80名が列席。前身である北竜村土功組合から100年を迎える北竜土地改良区の節目を盛大に祝いました。



和保育所

おゆうぎ会開催

12月11日、和保育所にて「おゆうぎ会」が開催されました。100人以上の保護者の方々が見守り中、園児たちが歌や踊りなどを元気いっぱいに披露。

十人十色、ずっとニコニコ笑顔の子もいれば、思わず泣き出してしまう子も。一生懸命に演技を披露する愛らしい姿に、来場者から温かい拍手が送られました。



和郵便局

開局100周年

和郵便局が開局したのは1916年（大正5年）1月16日。1991年9月に現在の局舎に移転し、今年で開局100周年を迎えました。

12月12日には開局100周年を記念して、お客様感謝デーを実施。郵便局の窓口を訪れた先着100名に、紅白の「田からもち」が進呈されました。



干場 一 氏

瑞宝双光章受章祝賀会

秋の叙勲にて瑞宝双光章を受章された桜岡町内会の干場 一さんの受章祝賀会が、12月11日に公民館で開催されました。

祝賀会は発起人の佐野町長による干場さんの叙勲受章の功績を紹介した挨拶で始まり、佐々木議会議長と田中前北竜町議会等OB会会長からは干場さんとの思い出やお祝いの言葉が贈られました。

干場さんは謝辞にて、これまでの感謝と、これからも「日々是生命之限報恩感謝」の思いで邁進される旨を述べられ、列席者からは大きな拍手が送られました。

北清元教育長の乾杯で始まった祝宴では、列席者皆さんと和やかな歓談のひと時を過ごし、最後は四辻北竜町ひまわり長寿会連合会会長の万歳三唱で、盛会裡に終了しました。



▲ひ孫さん5名から笑顔で花束を受け取る干場氏

新しい商品券ができました!! 額面1,000円の商品券の発売

北竜町専門店会では額面500円の商品券に加え、新たに額面1,000円の商品券を発売いたしました。

使用期限は今までどおり発行日から6ヶ月で、北竜町商工会にて販売しております。利用可能な店舗はいままで通り町内の各事業所です。贈答用や景品等で是非ご利用ください。



議 会

臨時会

平成28年第7回臨時会は11月28日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

委員会報告

総務産業常任委員会

- 調査期日 9月6日(火)
- 調査事項 商工振興について
- 調査結果
 - ・新店舗開設まで無店舗状態にならないようにされたい。
 - ・スケジュール通り事業を遂行されたい。

同意

○固定資産評価審査委員会委員の選任について

・平成29年1月29日任期満了のため選任に同意

川島 史伸 氏(再)

原案可決

○北竜町介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正について

○平成28年度北竜町一般会計補正予算(第5号)について

・既定予算額に15,751千円を減額し、総額を3,578,530千円とする。

○平成28年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に8,980千円を追加し、総額を456,344千円とする。

○平成28年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額に70千円を追加し、総額を117,515千円とする。

○平成28年度北竜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額から505千円を追加し、総額を32,880千円とする。

○平成28年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第4号)について

・既定予算額に109千円を追加し、総額を241,101千円とする

○平成28年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額に3,574千円を追加し、総額を425,874千円とする。

○平成28年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に97千円を減額し、総額を129,000千円とする。

○平成28年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第3号)について

・収益的収入で197千円を増額し、総額を65,229千円とする。

原案可決

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

○町長、副町長、教育長の給与に関する条例の一部改正について

○職員の給与に関する条例の一部改正について

定例会

平成28年第4回定例会は12月13日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

・収益的支出で9千円を減額し、総額を74,921千円とする。

・資本的収入で11千円を増額し、総額を90,617千円とする。

・資本的支出で23千円を増額し、総額を96,900千円とする。

意見書の提出について

次の意見書を可決し、関係省庁に送付しました。

○国による子ども医療費無料制度の創設を求める意見書について

○国民健康保険療養費国庫負担金の調整（減額）廃止を求める意見書について

○「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書について

○「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書について

○地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について

○大雨災害に関する意見書について

○JR北海道への経営支援を求める意見書について

○JR北海道の鉄道事業の維持継続に向けた意見書について

一般質問

4名の議員から4件の一般質問があり、内容については2月号に掲載予定です。



議員コラム

私事だが、5度目の年男を迎えた。感無量である。

世界の潮流が変わろうとしている。「グローバリズム」から「ローカルイズム」へと、

解りやすく言えば、世界を一つの共同体と捉え、自由貿易、及び市場主義経済を押し進めようとする考えから、地域主義、一国、或いは地域の独自性や特徴を重視・尊重する考え方へ、とだ。

主な動きとして、イギリスのEU離脱、イタリア、オーストリアの政変、アメリカ次期大統領トランプ氏などだ。

この流れの発端の諸説は、経済的不平等、いわゆる貧富の差からポピュリズム（大衆迎合主義）の台頭ではないかと。

近い将来、この流れが主流になれば、日本の政治・経済に大きな変革をもたらし、地方、そして北竜町にも多様な影響を与えると想像できる。

新たな年の始まり、世の中の動向を注視しつつ、潮目を見極め、先手を打つ心構えが何時でも必要ではなからうか。あなたはどうか思いだろうか。

（小坂 一行）



佐野町長とのふれあいプロジェクト

1月の町長室開放デーは、10日(火)、27日(金)です。

午前10:00から12:00まで 午後2:00から4:00まで

皆様お気軽に町長室にお越し下さい。

北竜町の決算状況をお知らせします

みなさんが納める税金や、国、道からの補助金は、私たちの生活をよりよくするためにさまざまな形で使われています。
平成27年度どのくらいの収入(歳入)があり、そしてどのように使われたのか(歳出)を皆さんの生活に最も関わりの深い一般会計を中心に公表します。

■一般会計

税金などを使って町の基本的な運営や行政サービスを行う会計です。

その他

1億4,431万円(4.2%)
地方譲与税、各種交付金、繰入金など

繰越金

5,156万円(1.5%)
前年度から繰り越されたお金

使用料・手数料

6,938万円(2.0%)
公営住宅・公共施設などの使用料、
ごみ処理や住民票交付などの手数料

諸収入

7,424万円(2.1%)
貸付金の返済金や雑入など

町税

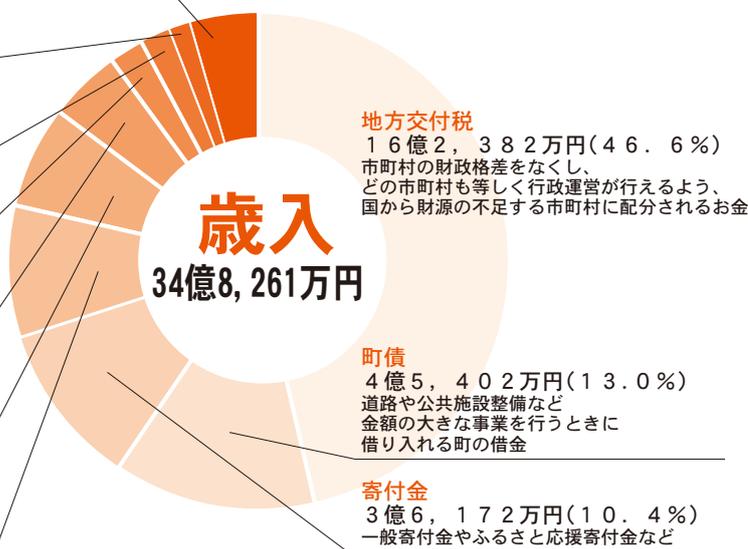
1億6,368万円(4.7%)
皆さんが納めた町民税・固定資産税などの税金

国庫支出金

2億3,634万円(6.8%)
町が行う福祉・産業・公共事業などの特定事業
に対して、国から交付される負担金・補助金など

道支出金

3億354万円(8.7%)
町が行う福祉・産業・公共事業などの特定事業
に対して、道から交付される負担金・補助金など



その他

1億9,035万円(5.5%)
議会費、労働費、教育費、災害復旧費

商工費

1億6,042万円(4.7%)
商工振興やひまわりの里、サンフラワーパーク北竜温泉など
観光振興のために使われたお金

衛生費

1億6,682万円(4.9%)
保健・健康づくりや、
ごみ処理などに使われたお金

消防費

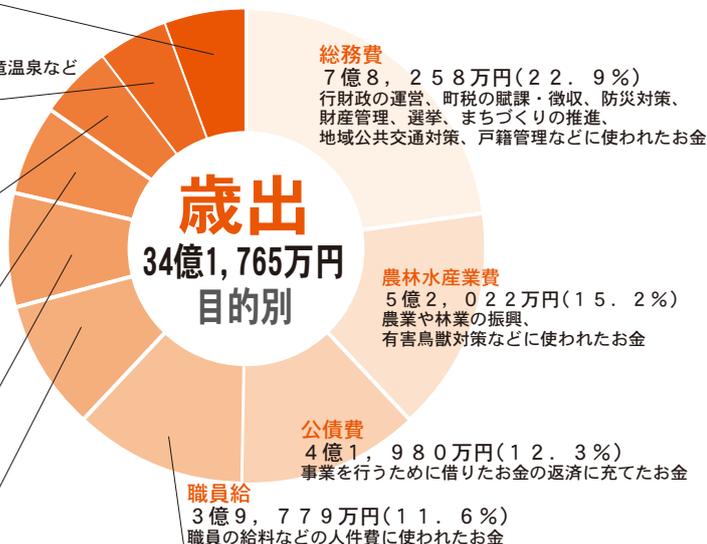
2億1,139万円(6.2%)
消防庁舎などの整備・火災予防・消防活動・
救急活動などに使われたお金

民生費

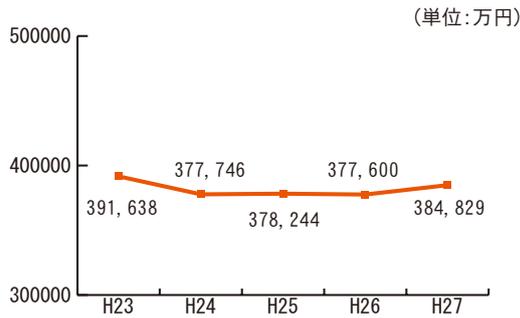
2億5,825万円(7.6%)
高齢者や障がい者支援などの福祉、保育所運営、
子育て支援などに使われたお金

土木費

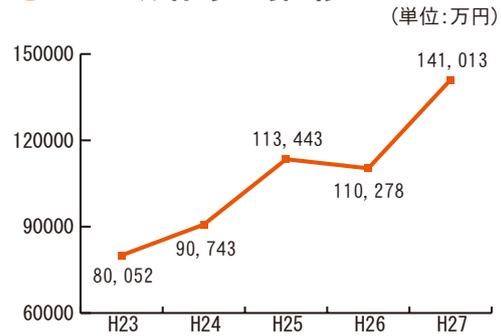
3億1,003万円(9.1%)
道路・橋梁・河川・公営住宅の整備・維持管理、
除排雪などに使われたお金



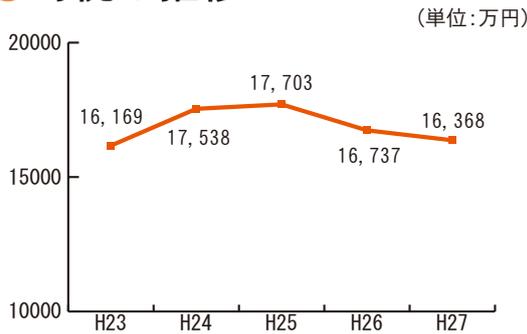
● 地方債残高の推移



● 基金残高の推移



● 町税の推移



● 町税の内訳

(単位:万円)

町民税	6,574
固定資産税	7,291
軽自動車税	504
町たばこ税	1,373
入湯税	626
計	1億6,368

● 町税の負担状況

町民一人当たりでみると

負担するお金
83千円

使われるお金
1,736千円

一世帯当たりでみると

負担するお金
193千円

使われるお金
4,026千円

この負担状況の数値は、平成28年4月1日現在の人口1,969人と世帯数849戸により算出されています。

その他

3,084万円(0.9%)
投資及び出資金・貸付金、災害復旧事業費

維持補修費

6,698万円(2.0%)
除雪費や道路・公共施設などの修繕に使われたお金

扶助費

1億2,606万円(3.7%)
法律に基づく医療・児童・老人・障がい者などに係る給付費、各種子育て支援事業などに使われたお金

繰出金

1億9,869万円(5.8%)
国民健康保険など各種保険事業や町立診療所、永楽園、下水道事業の運営などのため、各種特別会計に繰り出したお金

積立金

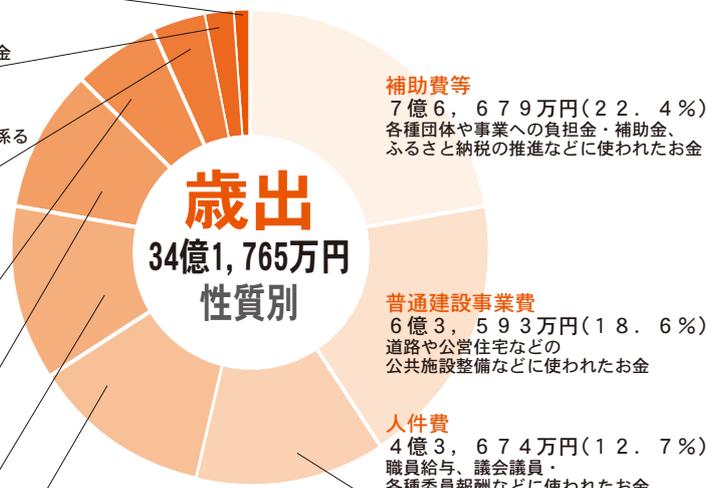
3億3,058万円(9.7%)
各種基金に積み立てたお金

物件費

4億524万円(11.9%)
消耗品、光熱水費、臨時職員賃金、各種業務委託料などに使われたお金

公債費

4億1,980万円(12.3%)
事業を行うために借りたお金の返済に充てたお金



歳出を性質別にみると

北竜町の家計簿

一般会計の決算額を町民の皆さん一世帯当たりの家計簿にしてみました

ここでは、平成27年度決算の一般会計の歳入決算総額34億8,261万円と歳出決算総額34億1,765万円を3月末現在の世帯で町民一世帯当たりの金額に計算し、家計簿に置き換えてみました。

収入合計は約410万円で、主なものは給料とパート収入が約30万円、親からの仕送り約266万円とローン借入金約53万円、その他雑収入約48万円となっています。支出合計は約403万円で、食費など日常生活費に約51万円、光熱水費・その他雑費に約48万円、会費・保険料・謝礼などに約90万円、住宅ローンなどの返済に約49万円、家の増改築費に約75万円かかっており、また将来への備えのため、定期預金へ39万円積み立てしています。

家計の現状は、収入において給料やパート収入が減り、親からの仕送りや家の増改築などに係るローン借入金、その他雑収入が増えており、収入の大半を親か

らの仕送りに頼っている状況となっています。一方、支出においては、ローン返済や家の増改築費が減ったものの、光熱水費・その他雑費や会費・謝礼、そして子供への仕送りなどが増えています。また、住宅ローンを返済しながら、新たなローンの借入により、古くなった家の大規模な増改築なども行ってあり、苦しい状況ではありましたが、親からの仕送りやその他雑収入の一部を定期預金に積み立てし、昨年より多くの金額を定期預金に積み立てしています。

今後は、親からの仕送りが減る一方で、家の設備点検費・その他雑費や医療費・教育費、子供への仕送り、ローン返済、家の増改築費が増加し、引き続き苦しい状況が続くことが見込まれるので、生活費の節約を徹底するとともに、家の増改築では実施箇所に優先順位をつけ、計画的・効率的に進めていく必要があります。また将来への備えのため、定期預金への積立を計画的に行っていくことも必要です。

収入

給料	192,794円(4.7%)
パート収入	106,573円(2.6%)
親からの仕送り	2,656,430円(64.8%)
ローン借入金	534,775円(13.0%)
定期預金解約	32,521円(0.8%)
財布に残っていたお金	60,725円(1.5%)
預金利息など	4,700円(0.1%)
返済してもらった貸付金	31,331円(0.7%)
その他雑収入	482,166円(11.8%)

収入合計 4,102,015円

支出

食費など日常生活費	514,418円(12.8%)
光熱水費・衣服購入費	
家の設備点検費・その他雑費	477,310円(11.9%)
医療費・教育費	148,484円(3.7%)
家・車の修理費	78,894円(1.9%)
会費・保険料・謝礼・	
親戚への援助など	903,168円(22.4%)
子どもへの仕送り	234,029円(5.8%)
ローン返済	494,462円(12.3%)
家の増改築費	749,046円(18.6%)
親戚・友人の貸付	31,331円(0.8%)
株などへの投資・出資	4,985円(0.1%)
定期預金への積立	389,371円(9.7%)

支出合計 4,025,498円

町の一般会計の経費ってどれに当てはまるの？

給料 … 町民税、固定資産税などの町税。

パート収入 … 保育所の保育料、住宅使用料、各種証明手数料など。

親からの仕送り … 地方交付税や国・道の補助金など。

ローン借入金 … 社会資本整備のため国などから借りた借金。

定期預金解約 … 収入不足を補うため、また特定の事業に使うために積み立てていた基金からの繰入金。

財布に残っていたお金 … 前年度からの繰越金。

預金利息など … 基金利息などの財産収入。

返済してもらった貸付金 … 貸付金元利収入。

その他雑収入 … 寄付金、諸収入など。

食費など日常生活費 … 職員給などの人件費。

光熱水費/衣服購入費/家の設備点検費/その他雑費 … 需要費/委託料などの物件費。

医療費/教育費 … 法律に基づく医療/児童/老人/障がい者等に係る給付費などの扶助費。

家/車の修理費 … 施設/車両の修繕などの維持補修費。

会費/保険料/謝礼/親戚への援助など … 広域で実施する消防/ゴミ処理施設/学校給食組合への負担金/ふるさと納税謝礼や各種団体などへの助成金/補助金などの補助費等。

子どもへの仕送り … 診療所事業、各種保険

事業、特別養護老人ホーム事業、下水道事業など特別会計への繰出金。

ローン返済 … 社会資本整備の財源として過去に借りた借金の元利償還金。(公債費)

家の増改築費 … 道路、公営住宅、三谷コミセンなどの施設整備費。(普通建設事業費)

親戚/友人への貸付 … 奨学貸付金などの貸付金。

株などへの投資/出資 … 株式などの投資や簡易水道事業への出資金など。

定期預金への積み立て … 将来に向けた蓄え、特定の事業に使うための積立金。(基金積立金)

■特別会計

特定の事業のために一般会計とは別に保険料や使用料などの特定の収入により運営する会計です。

<p>国民健康保険特別会計</p>  <p>自営業をはじめとした被保険者への医療費の給付など</p> <p>歳入 4億4,144万円 歳出 4億2,551万円</p>	<p>町立診療所事業特別会計</p>  <p>町立診療所の管理運営など</p> <p>歳入 1億1,169万円 歳出 1億1,116万円</p>	<p>後期高齢者医療特別会計</p>  <p>75歳以上の被保険者への医療費の給付など</p> <p>歳入 3,261万円 歳出 3,261万円</p>	<p>介護保険特別会計</p>  <p>被保険者への介護サービスの給付など</p> <p>歳入 2億3,967万円 歳出 2億3,945万円</p>
<p>特別養護老人ホーム事業特別会計</p>  <p>永楽園の管理運営など</p> <p>歳入 4億1,130万円 歳出 4億1,082万円</p>	<p>農業集落排水・個別排水処理事業特別会計</p>  <p>下水道の整備や施設管理など</p> <p>歳入 1億2,851万円 歳出 1億2,826万円</p>	<p>簡易水道事業会計</p>  <p>水道を供給するための水道施設の管理運営など</p> <p>歳入 6,231万円 歳出 8,001万円</p>	

■平成27年度の主な事業

- **総務費**
 - 北海道市町村備荒資金組合 災害備蓄資金納付事業
 - 防災用備蓄品等購入事業
 - 災害非常持出袋購入事業
 - 北竜町ため池防災 ハザードマップ作成事業
 - 総合戦略作成調査事業
 - ひまわり油再生プロジェクト事業
 - プレミアム付商品券発行事業
 - 地域おこし協力隊設置事業
 - 民間賃貸住宅建設促進事業
 - ふるさと納税推進事業
 - 三谷コミュニティセンター建設事業
 - 生活交通確保対策事業
 - 北竜町地域公共交通事業
 - 宅地・持ち家取得奨励事業
 - 北竜町青春エール助成事業
 - 高齢者運転免許証 自主返納サポート事業
 - 社会保障・税番号制度 システム改修事業
- 出産祝金支給事業
- 児童手当支給事業
- 保育所保育料減免事業
- **衛生費**
 - 北空知救急医療体制負担金事業
 - がん検診助成事業
 - 任意予防接種費助成事業
 - 人間ドック料金助成事業
 - 乳幼児等医療給付事業
- **農林水産業費**
 - 多面的機能支払事業
 - 中山間地域等直接支払事業
 - 黒千石大豆作付奨励事業
 - 小麦・大豆乾燥調整貯蔵施設 整備支援事業
 - 農業担い手確保・育成対策事業
 - 農業体験実習生宿泊施設改修事業
 - ひまわりバンク育成基金事業
 - 道営農業農村整備事業
 - 有害鳥獣駆除対策事業
 - 未来につなぐ森づくり推進事業
- **農林水産業費**
 - 除雪車両購入事業
 - 培本社古作線道路拡幅事業
 - 板谷川端2線農道整備事業
 - 橋梁長寿命化改修事業
 - 吉田川護岸整備事業
 - 和中央団地・和本町団地内窓・給湯設備等改修事業
 - 和中央団地外壁改修事業
 - 和中央団地・いちい団地 屋上防水改修事業
 - あおい団地建設事業（実施設計）
- **消防費**
 - 消防庁舎車庫増築・耐震改修等事業
 - 消防用有線式 サイレン吹鳴装置整備事業
- **教育費**
 - 外国語指導助手派遣業務委託事業
 - スクールバス運行事業
 - 北空知圏学校給食組合負担金事業
 - 夢の教室開催事業
 - 奨学資金貸付事業
 - 小・中学校学習支援員設置事業
 - 中学校剣道場解体事業
 - 小・中学校給食費助成事業
 - 町営野球場補修事業
- **民生費**
 - 高齢者等生活支援・生きがい対策事業
 - 北竜温泉優待事業
 - 福祉灯油等購入助成事業
 - 高齢者世帯等除雪費助成事業
 - 臨時福祉給付金支給事業
 - 介護サービス提供基盤等整備事業
 - 障害者自立支援給付事業
- **商工費**
 - 購買力促進活性化推進事業
 - 商業活性化施設整備支援事業
 - ひまわりの里景観整備事業（ノンの森環境美化・ひまわりの里太鼓橋架設他）
 - 北竜温泉施設館内照明 LED化等改修・備品購入事業

職員の給与等の状況

■初任給・職員の平均給与額・平均年齢状況一般行政職(H28年4月1日現在)

区分	決定初任給		区分	平均給料月額	平均年齢
	北竜町	国家公務員			
大学卒	178,200円	178,200円	北竜町	303,366円	38.92歳
高校卒	146,100円	146,100円	国家公務員	331,816円	43.3歳

■特別職・議会議員の報酬等(H28年12月1日現在)

区分	月額	期末手当支給割合
町長	789,000円	6月期 2.025
副町長	642,000円	12月期 2.275
教育長	576,000円	計 4.30月分
議長	268,000円	12月期 4.30月分
副議長	212,000円	
常任委員長・議会運営委員長	194,000円	
議員	177,000円	

■ラスパイレス指数

国家公務員を100とした場合の本町の給与水準です。

平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
98.1	107.2(98.9)	100.7	100.5	99.6

※平成24年は国家公務員の臨時的な給与削減措置(平均7.8%)を考慮。()は従来の算出による値。

■人件費(普通会計決算)

職員や特別職(町長・副町長・議員・各種委員等)に支給される給料・報酬・共済費です。

年度	住民基本台帳人口 (H28.3.31現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B)/(A)	26年度の 人件費率
27年度	1,990人	3,507,589千円	53,402千円	475,352千円	13.6%	15.3%

■職員給与費(普通会計決算)人件費の中の職員給与費と諸手当です。

年度	職員数 (A)	給与費				一人当り 給与費 (B)/(A)
		給与	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
27年度	51人	207,765千円	36,284千円	80,613千円	324,662千円	6,366千円

■ 碧水地域支え合いセンターの建設について

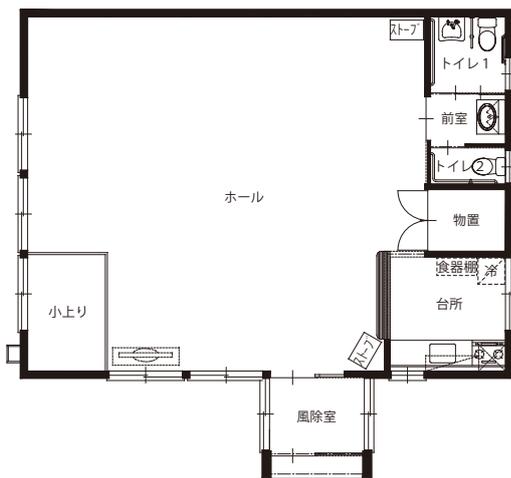
北竜町では、これからの高齢社会に向かって、国が推し進める新オレンジプランに基づき「地域包括ケアシステム」を構築するため、平成28年7月に碧水地域の皆さんによるボランティア組織（碧水支え合いの会）を結成しました。

住民参加による自主性を尊重しながら、生活支援サービスの担い手として、社会参加を頂き、地域を支えていくことが今、求められています。

また、介護保険法の改正に伴い、平成29年4月より新たに「総合事業」の実施が義務付けられ、「地域まるごと元気アッププログラム」を導入し、要介護状態になることを遅らせる予防運動等を実施するため、旧セブンイレブン跡地に「碧水地域支え合いセンター」を建設します。センターは、現在建設中であり、平成29年4月より事業を開始する予定です。

少しでも健康寿命を伸ばし、地域住民の皆さんが長年住み慣れた地域で安心して安全な生活が出来るよう、また、地域の憩いの場、交流の場となる活動拠点の施設として整備を行うものであります。

● センター平面図



● センターの主な事業

- 介護保険(介護予防事業：まる元)としての活動の場所
- 地域高齢者の方々が集える交流の場所
- 一人暮らし高齢者の閉じこもりを解消し、生活を助長する活動の場所
- そこに行けば、誰かが居て、相談、会話ができるコミュニケーションの場所
- 高齢者に限らず、子ども、障害者、一般の方々が利用出来る場所
- 地域の憩いの場所(運動、体操、相談等)
- 地域の方々が集まることで、地域の方々を見守り、情報を共有する場所
- 地域住民がボランティアを担い、地域共生を行う場所

サンフラワー
パークから
お知らせ

新年会のご利用お待ちしております

温泉での宴会、ご自宅や町内会のオードブルの仕出し配達行います。

11日と26日は風呂の日

入浴料が半額です！

町民プラン 1泊2食付き 4,500円

町民限定のお得なプランです。

温泉に入って美味しい食事をゆっくりと楽しみませんか。

【サンフラワーパーク北竜温泉 TEL 34-3321】

お知らせ

INFORMATION

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情又は要望や意見などを受付ています。

相談は無料で口頭、電話、手紙での相談はいつでも受付ています。

今月の定例相談日

1月17日(火)

午後1時30分～3時30分

場所

老人福祉センター

行政相談員

長谷川 秀幸

TEL 34・2611

巡回無料法律相談

秩父別町ならびに雨竜町実施の巡回無料法律相談会が開催されます(北竜町民も相談できます)。

■秩父別町

日時 1月18日(水)

午後1時～4時

場所 秩父別町役場

予約・問い合わせ

秩父別町役場

総務課総務グループ

TEL 33・2111

■雨竜町

日時 1月26日(木)

午後1時～4時

場所 雨竜町ふれあいセンター

予約・問い合わせ

雨竜町役場総務課

TEL 0125・77・2211

平成28年度 自衛官等募集案内

●自衛官候補生(男子)

応募資格

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の男子

受付期間 現在受付中

試験期日

平成29年1月27日・28日

試験会場

陸上自衛隊旭川駐屯地 又は、自衛隊旭川地方協力本部

※防衛大学校学生(一般)の募集もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

■自衛隊旭川地方協力本部南地区隊

TEL 0166・54・5617

■役場総務課庶務係

TEL 34・2111

■募集相談員

中島則明・村上勝博・高橋敬子

ちびっこひろば

- 日時 1月7日(土) 10:00～11:30
場所 和保育所 支援センター室
内容 お正月「お楽しみ会」
- 日時 1月25日(水) 10:00～11:30
場所 和保育所
内容 和保育所自由開放・お弁当体験

ピカピカキッズ

- 日時 1月13日(金) 10:00～11:30
場所 和保育所
内容 鑑賞体験講座「太鼓」
持ち物 水分・ハンドタオル

北竜町地域子育て支援センター
TEL 34-3677

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) <small>※診療時間は9時～12時</small>
1/1 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	たなか歯科医院 TEL 23-5545
1/2 (月)	深川市立病院 TEL 22-1101	定岡歯科医院 TEL 32-4118
1/3 (火)	深川市立病院 TEL 22-1101	舟山歯科医院 TEL 23-2255
1/8 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	みやこし歯科診療所 TEL 0125-75-5330
1/9 (月)	深川市立病院 (担当医・津田こどもクリニック 院長 津田尚也) TEL 22-1101	深川第一病院歯科口 腔外科 TEL 23-3511
1/15 (日)	北海道中央病院 TEL 22-2135	西尾歯科医院 TEL 0125-23-4816
1/22 (日)	深川第一病院 TEL 23-3511	しらかば歯科 TEL 76-4181
1/29 (日)	深川市立病院 (担当医・児島医院院長 児島俊一) TEL 22-1101	アヒコ歯科医院 TEL 24-8711
2/5 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	スマイル歯科 TEL 74-5028

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100

※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

**保護司さんが
変わりました**

本町の保護司としてご尽力頂いた和町町内会 義盛ひとみさんの任期満了に伴い、新たに古作町内会 高橋敬子さんが保護司として、任命されました。

保護司は、犯罪を犯した人や非行に走った人達の立ち直りの援助や、地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談に応じ、必要な助言・指導を行う等、更正保護行政の重要な役割を担っています。

現在、町内の保護司は次の方々です。

- 板谷町内会 石井 保夫
- 古作町内会 前田 規文
- 古作町内会 高橋 敬子
- 三谷町内会 後藤 司



**民生委員・児童委員の
全国一斉改選**

平成28年11月30日の任期満了に伴い、民生委員・児童委員の全国一斉改選が12月1日に行われました。任期は平成28年12月1日～平成31年11月30日までの3年間。3年毎の12月1日に一斉改選されます。

**担当地区
氏名**

- 碧水・古作・共栄 近江 千恵子
- 岩村・美葉牛 辻 正昭
- 板谷・和町 伊藤 二三男
- 西川・桜岡 水原 隆応
- 和東町(いちい団地) 川本 郁子
- 和・和東町(いちい団地を除く) 高橋 康詞
- 和本町 藤谷 隆紀
- 三谷 西野 京子
- 町内全域(主任児童委員) 中村 裕世
- 町内全域(主任児童委員) 杉本 育子

※すべて再任

**農業後継者に対する
結婚相談所の開設**

北竜町農村後継者対策推進協議会主催による結婚相談所を次のとおり開設いたします。結婚に関するご相談等ございましたら、お気軽にお越しくださいますようお知らせいたします。

日時
1月19日(木)
午後1時30分から
午後3時30分まで

場所
公民館 第一研修室

担当相談員
杉本友恵 相談員(瑞穂)
中山雅恵 相談員(美葉牛)

主催・お問い合わせ先
北竜町農村後継者対策推進協議会
(事務局・産業課農業担い手係)
TEL 34・2111

**アイヌ民族の遺骨の
返還に関するお知らせ**

北海道大学及び札幌医科大学では、各大学が保管しているアイヌ民族のご遺骨等のうち、身元が判明したご遺骨をお返しする手続きを開始いたしました。

本件に関し、お心当たりのご遺族の方は、各大学の担当窓口までお問い合わせをお願いいたします。

お問い合わせ先
北海道大学アイヌ遺骨返還室
TEL 0120・622・277
札幌医科大学事務局総務課
TEL 0120・361・115

1月の保健行事

- 乳幼児健診
11日(水)12:00～ すこやかセンター
- 健康相談
12日(木)10:00～11:00 すこやかセンター
13:30～14:00 碧水生きがいセンター
- ヘルシー講座
16日(月)10:00～13:00 すこやかセンター
- すこやかセンター親子自由開放
20日(金)10:00～16:00 すこやかセンター

ほくでん 北海道電力からのお願い

○この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします
○詳しくはほくでんホームページをご覧ください。

ほくでん節電 検索



拓殖大学北海道短期大学 学ゼミ成果発表会

拓殖大学北海道短期大学で「平成28年度農学ビジネス学 科環境農学コースゼミ成果発表会」が開催されます。

環境農学コース2年生全員と国際学部生が1年間取り組んだ調査・研究の成果が、学会方式で発表されます。参加無料、事前申し込み不要です。

日時

2月2日(木)

午前9時から午後5時まで

場所

拓殖大学北海道短期大学1

01教室

主催・お問い合わせ先

拓殖大学北海道短期大学

TEL 23・4111

FAX 23・4411



ストップ・ザ・交通事故
めざせ安全で安心な北海道

● 余裕を持った運転を

冬道は天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着までに時間がかかります。

目的地までの天気と道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう

● スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。

スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

● 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップに繋がりが大変危険です。スピー

ドダウンや早めのブレーキなど、慎重な運転を心がけましょう。

● 悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。

やむを得ず車で外出するときは、事前に道路状況を確認するとともに、防寒具やスコップ等を準備しましょう。

やめましょう

みんなが困る迷惑駐車

● 緊急車両の活動を妨げます

狭い道路に違法車両があるときは、他の車両が通行不能となります。特に消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

● 除排雪作業などの障害となります

違法駐車が除排雪の進行や

除排雪作業の妨げになり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

DIY的〇×クイズ

あなたとあなたの家族が住む地域でもいつ災害が起きるかわかりません。そんなときに役立つ、簡単な〇×クイズに挑戦してみませんか？

問題

地震で自宅が崩れ、中に閉じ込められた場合どうする？



- A 大声で叫び助けを呼ぶ。
- B 壁を叩いて助けを呼ぶ。

答えは33ページに掲載しています。

北竜町の事件・事故の発生状況 (11月末現在)

犯罪の発生件数

	病院 荒らし	事務所 荒らし	車上 狙い	金庫 破り	その他	合計
平成28年	0	0	0	0	3	3
平成27年	1	1	2	1	2	7

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
平成28年	2	平成28年	47
平成27年	1	平成27年	65

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

平成28年	1
平成27年	3

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 医療費通知 ～

■ 医療費通知を全受診者へ送付します

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」をこれまで希望された方に対し年2回送付してありました。

平成28年9月送付分から、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付するよう変更しています。

これは、医療機関の窓口でお支払いいただいた自己負担分を除いた医療費は、後期高齢者医療制度から支払われていることを具体的に理解していただくとともに、健康管理の重要性を意識していただくことで、医療費の適正化、ひいては被保険者の皆様の負担軽減を図ることを目的としています。

◆ 医療費通知の活用例

- 医療費の推移が一目で把握でき、ご自身の健康状況の把握や健康管理に活用できます。
- インフルエンザ予防や健康診査など皆様の健康増進に役立つ情報をお知らせします。
- 診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H28年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800
H28年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

◆ 注意事項

- ・ 確定申告（医療費控除）の際の添付資料としては使用できません。
- ・ 医療機関等の請求遅れや請求内容を審査中のものなど、一部の受診記録が記載されていない場合があります。
- ・ 自己負担額は、市町村等から医療費助成を受けているなど、記載されている金額と実際に窓口で支払った金額が異なる場合があります。
- ・ このお知らせは、皆様の受診状況についてお知らせするものであり、請求書ではありません。また、特に手続きなど行っていただく必要はありません。

◆ 発送日・対象診療月

医療費通知の発送日、対象となる診療月は、次のとおりです。

発送日	診療月
平成29年3月末日	平成28年7月～12月
平成29年9月末日	平成29年1月～6月

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合 TEL 011-290-5601	北竜町役場住民課国保医療係 TEL 34-2111
------------------------------------	------------------------------

福祉灯油代等助成・除雪費助成について

町では今年度においても、在宅福祉の向上を図ることを目的に次の世帯に暖房用灯油代及び暖房用電気代、除雪費用の助成を行います。申請方法は、居住要件と世帯要件を満たしている世帯へ申請期限までに、担当民生委員が訪問し申請書をお渡し致しますので、必要事項を記入の上、領収書等と一緒に担当民生委員にお渡しいただくか、役場住民課福祉係まで提出してください。申請書受理後、所得要件を確認し後日助成の有無等をお知らせいたします。

福祉灯油代助成

●助成対象世帯

次の要件1～3をすべて満たしている世帯です(暖房用に灯油を使用しない住宅に居住している者を除く)。

- 1 居住要件～12月1日現在、北竜町に現に居住している世帯(入院者、施設入所者等を除く)
(12月1日～3月31日の間、各月ごとにその月の半分以上の日に自宅に滞在することが見込まれる方)
- 2 所得要件～本年度の町民税が非課税の世帯または、町民税の均等割額だけが課税されている世帯
- 3 世帯要件～次のいずれかに該当する世帯
 - ①世帯主が70歳以上、同居の親族も70歳以上の方で構成されている世帯
 - ②70歳以上の独居世帯
 - ③身障手帳1級及び2級の交付者で、その方の収入で生計を営んでいる世帯
 - ④義務教育期間終了前のお子さんを養育し、児童扶養手当を受給している母子世帯及び父子世帯(扶養義務者等と同居している場合は、扶養義務者などが町民税非課税世帯または町民税均等割のみの場合に限り対象)

●助成額 ●灯油代：6,000円 ●電気代：6,000円 ●ガス代：6,000円

※申請できるのは、灯油代、電気代、ガス代のうち
主力暖房として利用しているもの1つになります。

●申請期間 平成28年12月16日(金)～平成29年2月28日(火)まで

●その他 助成額について、近年、灯油代の変動が大きいため、その動向を勘案した支給がなされるよう、灯油代の助成額に上限を設けました。今年度については、助成額は6,000円です。
また、今年度から暖房用にガスを使用している方も支給対象となりますので、対象の方は期限までに申請されますようお願いいたします。

除雪費助成

●助成対象世帯

次の要件1～3をすべて満たしている世帯です。

- 1 居住要件～12月1日現在、北竜町に現に居住している世帯(入院者、施設入所者等を除く)
- 2 所得要件～本年度の町民税が非課税又は均等割のみが課税されている世帯
- 3 世帯要件～次のいずれかに該当する世帯
 - ①世帯主が70歳以上、同居の親族が65歳以上の方で構成されている世帯
 - ②70歳以上の独居世帯
 - ③65歳以上の身体障害者又は世帯全員が病弱で除雪が困難な世帯
 - ④その他町長が特に認める世帯

●助成額 (1)玄関前の除雪 (2)屋根・窓の除雪
上記で業者等へ支払った額の2分の1(ただし、(1)(2)ともに20,000円が限度)

●申請期限 平成29年3月31日(金)までに、領収書等を添付の上、申請書を提出下さい。

【お問い合わせ先】 役場住民課 福祉係 TEL 34-2111

働いている 調理師の皆様へ!



- 調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められており、今年は届出の必要な年となっています。
- 届出が必要な調理師の方とは、次の施設、店舗で調理の業務に従事している調理師の方です。
 - ・ 寄宿舍、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設
 - ・ 飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業
- 届出は、あなたが働いている地域を担当区域としている北海道全調理師会深川支部（所在地：深川市2条10番1号 プラザ富士屋内 TEL 2 3- 2 1 0 7）に平成29年1月15日までに提出してください。
- 届出用紙は、一般社団法人北海道全調理師会、深川支部及び最寄りの保健所に備えてあります。また、インターネットでの届出も可能です。次のホームページ・アドレスからアクセスしてください。
注意）平成28年12月31日～平成29年1月15日までアクセス可能です。
ホームページ・アドレス ⇒ <https://www.harplg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=AOVie6SV>
- 詳しくは、一般社団法人北海道全調理師会深川支部（TEL 2 3- 2 1 0 7）または、北海道深川保健所（TEL 2 2- 1 4 2 1）にお問い合わせください。

監査委員からのお知らせ

平成28年度の定期監査を11月下旬に実施いたしましたので、その結果について概要をお知らせいたします。定期監査と言われている監査は会計年度中、少なくとも1回以上行わなければならない監査であり、一般会計と7つの特別会計を合わせた8会計を対象とし、財務に関する事務の執行及び経営に係わる事業の管理を監査するものであります。

監査は事務の所管などから事前に提出を求めた資料や、監査委員が特に提出を求めた関係書類を審査しつつ職員から事情聴取を行い実施いたしました。

監査の結果は次のように3つに区分し整理いたしました。

1つ目に、是正又は改善を求めることが必要な「指摘事項」

2つ目に、指摘事項に該当するがその内容が軽易な「指導事項」

3つ目に、改善を求める事項が制度などに起因するもので、その制度について検討を求める「検討事項」

に区分し、監査の結果はそれぞれの事項で数点の是正、改善及び、検討を求めるべきものが確認されました。いずれも行政運営に大きな影響を与える内容のものではなく、担任業務の不慣れであったり、また事務処理の繁忙期にぶつかり、つつい見過ごしてしまったなどと思えるのがほとんど感じられました。

今回の定期監査結果をふまえ、職員間の連携と個々の資質向上に向けたさらなる努力が必要と感じました。

なお、定期監査結果報告書につきましては役場2階、議会事務局（兼監査事務局）において閲覧することが出来ます。いつでもお越し下さい。

北竜町監査委員 長谷川 秀幸
同 小坂 一行

平成28年度空知管内JA青年部海外農業事情視察研修

JAきたそらち青年部北竜支部
松田 晋里

私はこのたび、空知管内JA青年部の28年度海外視察研修に参加し、10月30日から11月5日までアメリカ西海岸を中心に研修してきました。

主に滞在したカリフォルニア州は、農地が日本の約2.4倍に対し、年間降水量は日本の約3分の1ほどしかなく、農地の規模だけでなく気候風土も全く違います。

現地では、様々なアメリカ国内の需要に合わせた複合経営を行っている、カリフォルニア州の農業法人や農業協同組合を視察させていただきました。

はじめに訪れたのは、JAグループに近い組織といわれている、非営利の農業団体サクラメント・ファーム・ビューロです。この団体では、農業者の支援と農業の発展拡大を目標としているほか、広報活動や教育、基金活動、そして政治家に対する農業政策改善をアピールする活動も行っています。日本の農協しか知らない私にとっては見るもの全てが新鮮で、海外の農業団体を視察でき深く感銘を受けました。

続いて訪れたのは、カリフォルニア米を生産しているスパングレー氏の農場です。この農場は約400haあり、サクラメント市の農家ではごく一般的な経営面積といわれています。北海道と比べての経営規模に驚かされました。収穫は18～22%の水分量で行い、1日24～28ha刈り取ります。日本と違い熱風の乾燥機は使わず、外気を取り込み扇風機で送風するのみで、約2週間かけて仕上げるそうです。刈り取った稲の乾燥手法にも大きな違いがあります。

その後、約1,000ha以上の経営面積を誇るフレスノ農場を訪れました。ここでは主なピスタチオ等のナッツ類とブドウ等の果樹生産、その他酪農も行っています。ここで収穫されたナッツ類は日本にも多く輸出されています。1,000ha以上の経営規模にも驚かされましたが、北海道では馴染みのないナッツの生産現場を見ることができ貴重な体験となりました。

農作物の生産に加え観光農場の一面をもつ、マレーファミリーアームズ農場も訪問しました。主産物の果樹や南瓜の収穫が落ち着く10月～11月頃から観光農場に力を入れており、農業を題材

とした学校教育を手掛け、その手法はカリフォルニア州だけでなくアメリカ国内でも高く評価されており、現地の学校教育でも様々な行事が展開されています。

北海道では農作物の収穫が終わると降雪により大半の人が農閑期を迎えますが、農閑期でも観光農場を展開できる環境や、農業を取り入れた教育風土に、深く感銘を受けました。

研修を通じて広大なカリフォルニア州を3分の2ほど縦断しましたが、どの視察先でも懸念されているのが、深刻な水不足と労働者不足でした。年間降水量の少ないカリフォルニアではどれだけ経費を節約しても広大な面積に撒く水代は経営を少なからず圧迫し、また繁忙期には季節労働者を雇っていますが、人手が不足しているためメキシコなどの移民を雇っています。不法移民も多く紛れています。それでも労働者不足は深刻です。

大統領選挙ではトランプ氏が当選し、今後さらに移民労働者を排他する動きが強くなると言われています。労働者不足は日本国内でも深刻な問題となっており、担い手確保は喫緊の課題です。日本と同様の課題を農業大国のアメリカも抱えていることを初めて知りました。アメリカの農業規模に圧倒されたことが多かったのですが、反面、日本と同じ課題について深く考えさせられます。これらを踏まえ、非常に有意義な視察研修となりました。参加した空知の盟友とも様々な話をしましたし、人脈を広げることもできました。

結びになりますが、このような貴重な機会を与えてくださった多くの関係者の皆様に感謝を申し上げ、研修報告とさせていただきます。大変ありがとうございました。



フレッシュミズ道外研修をおえて

JAきたそらち女性部北竜支部 フレッシュミズ会長
山田 のぞみ

平成28年11月10日から13日の4日間、植松園恵さん、辻圭子さん、石井朝江さん、私と農協職員の高木さんの5名で、沖縄へ視察研修へ行ってきました。

今年は、例年よりも降雪が早く、出発前日の道内は大荒れ。無事に出発できるのかという不安の中、当日は予定していた時刻よりも少し時間を早めての出発になりましたが、天候に左右されることなく、沖縄へ到着することが出来ました。

最初の研修先となったのは、糸満市にある「JA おきなわ」が運営するファーマーズマーケット（直売所）「うまんちゅ市場」です。

ここでは、ひまわりライスの「ななつぼし」・「おぼろづき」が販売されており、白米だけではなく、一分づき・三分づき・五分づき・七分づきという方法に分けて、店頭精米が行われていました。

その他にも、野菜・青果・加工品や惣菜、また今年から出来たという精肉コーナーもあり、数多くの商品が並んでいました。

当日は天候にも恵まれ、9時の開店と共に店内には沢山のお客様が入ってきました。試食も兼ねての販売は10時からの予定だったので、その間なかなか立ち止まってくれる方も少なかったのですが、そこへノースドラゴンブラウンが応援に駆け付けると、店内にいたお客様はノースドラゴンに興味を持ち、北竜町に興味を持ち、そしてお米に興味を持ち、購入してくれる方もいました。また、ノースドラゴンブラウンと写真を撮ったり、握手をしたりと一瞬で和やかな雰囲気になり、それまでなかなか声を出せなかった私達も、緊張がほぐれ、呼び込みにも力が入りました。

試食が出来るようになると、沢山のお客様が集まり「おいしい!」「いつもななつぼしを買って

ます!」「おぼろづきも美味しいね」「やっぱりこっち（ななつぼし）の方がいいね」などの声を聞くことが出来、また、お米もたくさん売れて本当に嬉しかったです。

まだ人で賑わう店内を後にし、私たちが次に向かったのは島らっきょうと小菊の農家視察です。どちらの農家も北海道に比べると、それほど広い面積ではなかったのですが、直売所メインの出荷で精算額が高い為、十分生活をしていけるとの事でした。その周辺には、ゴーヤやピーマン、島野菜を栽培している所もあり「台風の時は、大変ではないですか?」という質問に対し、台風の時にはテントを剥いだり、上に巻きつけたりと十分な対策はするが、沖縄では台風が来た方がウリハムシ等といった虫が少なくなるので、台風が全くないと困るとの事でした。北と南、天候も気温も栽培する物も時期も違えば、考え方も違いがあるのだなと思いました。

その日の夜には、うまんちゅ市場の店舗職員の方と交流を図る事ができ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

この研修を通し、消費者の声を直に聞いた事、中には秋田から来られたお客様もいて「北海道のお米も美味しくなったよな～」と言って頂きました。もちろんとても嬉しかったです。ただ、産まれも育ちも農家っ子の私にとっては「美味しくないお米」を食べたことがないのです。きっとそれは父、祖父、先人の方達が品質改良や、努力を重ねて来た結果なのだなと改めて思いました。

だからこそ、この「美味しいお米」をもっと沢山の方々に知って頂きたいですね!

今回は貴重な体験をさせて頂き、本当にありがとうございました。





北竜土地改良区

新年のご挨拶



北竜土地改良区理事長 近江 博信

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様には、ご家族お揃いにてご健勝で新年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。日頃より土地改良区の運営、維持管理、並びに事業推進に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は積雪も少なく、融雪も早く進みました。かんがい期の用水の確保を大変心配しましたが、組合員皆様の通水に対するご理解とご協力により、無事通水を終える事が出来ましたことに心から感謝申し上げます。

さて昨年を顧みますと、特に米にあつては、融雪も早く順調な春作業でありました

が、6月に入り一時不順な天候が続きました。しかし7月以降天候も回復し、作況指数102の発表もあり6年連続の豊作を期待しながら収穫期を迎えました。しかし、いざ

収穫が進むと豊作という数値には届かない状況であり、乳白、腹白等、しらたにより調整による目減りもあります。最終的に平年作以上は確保できたものと思えます。しかし品質においては近年になく素晴らしい、おいしい米が生産されたことは、組合員皆様の日頃の営農努力の成果と敬意を表する次第であります。

昨年は4月に熊本県、大分県を襲った熊本地震、そして8月下旬には4つの台風が北

海道に上陸、接近する事態となりオホーツク、十勝、石狩川、空知川の氾濫により大きな被害を受けました。心からお見舞いを申し上げます。当区としても幾分かの力になればと全国土地改良事業団体連合会を通じて募金活動を行い、一日も早い復旧を願ひ応援を行ったところで御座います。

次に昨年12月1日に北竜土地改良区創立100周年記念祝賀会を御来賓多数のご列席を頂き開催させていただきました。創立以来、明治、大正、昭和、平成と時が移りこの間農業情勢も大きく変わりました。先人、先輩諸氏が多くの苦難を乗り越え築き上げられた偉業、遺産に心から敬意を表し、今後土地改良区の健全な運営と地域の宝である水、農地を将来に向かって守り地域農業の振興、発展のために努力を新たにしますものであります。

今年度の道営土地改良事業として農地整備事業（経営体育成型）北竜北、北竜北西、渭の津、北竜南2地区、道営水利施設整備事業（基幹水利施設整備型）和地区の継続推進

に努めて参りたいと思っておりますので事業推進にあたり期成会組合員皆様のご協力をお願い致します。近年農業の国際化の進展など農業・農村をめぐる情勢が大きく変化する中で、担い手の更なる経営規模拡大等に向けた、農地の団地化、大区画化、排水改良等、農業生産基盤の整備が強く求められており予算確保が必須条件であります。攻めの農業に向けた生産基盤整備の推進に必要な平成29年度農業農村整備事業関係の当初予算をはじめとした予算総額の安定的な確保に向けて、関係機関と連携を図りながら強力に要請活動を行って参りたいと思っております。

最後に昨今の農業を取り巻く環境は依然厳しいものがありますが、今後も施設の効率的な維持管理、経費の節減を目指し、役員員一致協力して努力いたす所存で御座います。組合員皆様の一層のご支援、ご協力をお願い致します。

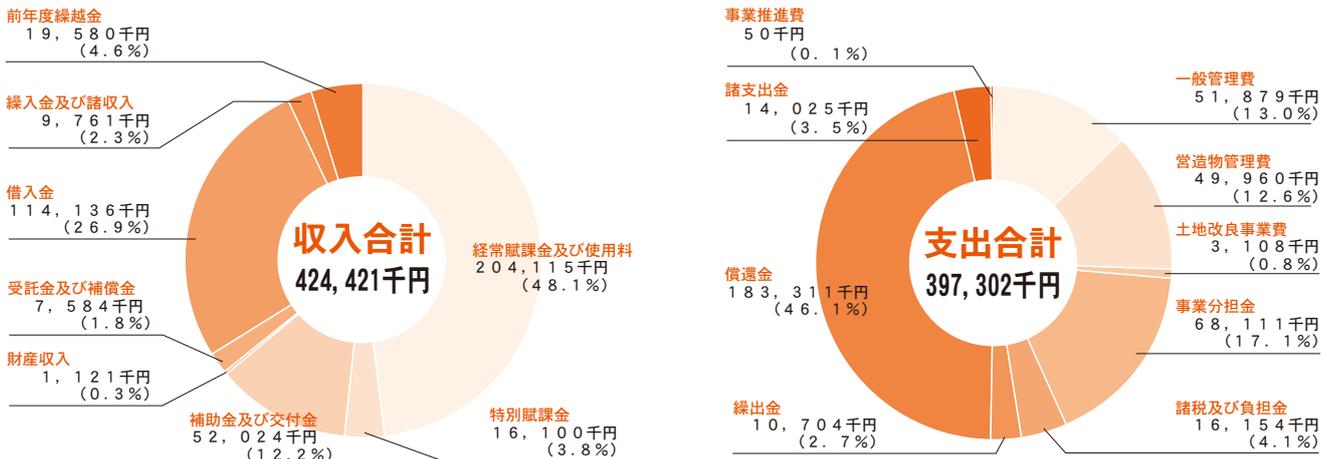
本年も組合員の皆様にとりまして、最良の年になりますよう、更に豊穡の出来秋になりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

平成28年度臨時総会で補正予算などを可決

本年度の臨時総会が去る11月22日公民館大ホールにおいて開催され、議長に藤井明紀氏、議事録記名人に渡辺俊成氏、杉本徳夫氏をそれぞれ選任して別掲のとおり全議案が可決されました。

議案番号	件名	内容	結果																																																														
承認議案 第1号	平成27年度会計 収入支出決算の承認について	平成27年度会計 収入支出決算の承認を求めるもの。 収入決算額 424,421千円 支出決算額 397,302千円 差引残額 27,119千円	原案 承認																																																														
承認議案 第2号	平成27年度 財産目録及び 事業報告の承認について	平成27年度 財産目録及び事業報告の承認を求めるもの。	同																																																														
第1号	北竜土地改良区 定款の一部変更について	定款の一部を変更するもの。	原案 可決																																																														
第2号	土地改良財産の処分並びに 交換について	<p>1. 道営土地改良事業 北竜北地区において次の土地改良施設用地を処分する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在</th> <th>地目</th> <th>面積</th> <th>単位</th> <th>金額</th> <th>譲渡先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 雨竜郡北竜町字碧水391番2</td> <td>用悪水路</td> <td>27㎡</td> <td>㎡当たり58円</td> <td>1,566円</td> <td>中村尚一</td> </tr> <tr> <td>② 雨竜郡北竜町字碧水391番3</td> <td>用悪水路</td> <td>21㎡</td> <td>㎡当たり58円</td> <td>1,218円</td> <td>中村尚一</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 道営土地改良事業 渭の津地区において次の土地改良施設用地を処分する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在</th> <th>地目</th> <th>面積</th> <th>単位</th> <th>金額</th> <th>譲渡先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雨竜郡雨竜町字渭の津130番137</td> <td>用悪水路</td> <td>279㎡</td> <td>㎡当たり58円</td> <td>16,182円</td> <td>田岡 順</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 道営土地改良事業 北竜北西地区において次の土地改良施設用地を交換する。</p> <p>◇譲受</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在</th> <th>地目</th> <th>面積</th> <th>譲受先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雨竜郡北竜町字板谷160番2の内</td> <td>田</td> <td>106㎡</td> <td>中村尚一</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇譲渡</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在</th> <th>地目</th> <th>面積</th> <th>譲渡先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雨竜郡北竜町字板谷468番1の内</td> <td>用悪水路</td> <td>206㎡</td> <td>中村尚一</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 次の土地改良施設用地を交換する。</p> <p>◇譲受</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在</th> <th>地目</th> <th>面積</th> <th>譲受先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雨竜郡北竜町字三谷91番25</td> <td>用悪水路(田)</td> <td>172㎡</td> <td>善岡澄雄</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇譲渡</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所在</th> <th>地目</th> <th>面積</th> <th>譲渡先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雨竜郡北竜町字三谷204番25の内</td> <td>用悪水路</td> <td>106㎡</td> <td>善岡澄雄</td> </tr> </tbody> </table>	所在	地目	面積	単位	金額	譲渡先	① 雨竜郡北竜町字碧水391番2	用悪水路	27㎡	㎡当たり58円	1,566円	中村尚一	② 雨竜郡北竜町字碧水391番3	用悪水路	21㎡	㎡当たり58円	1,218円	中村尚一	所在	地目	面積	単位	金額	譲渡先	雨竜郡雨竜町字渭の津130番137	用悪水路	279㎡	㎡当たり58円	16,182円	田岡 順	所在	地目	面積	譲受先	雨竜郡北竜町字板谷160番2の内	田	106㎡	中村尚一	所在	地目	面積	譲渡先	雨竜郡北竜町字板谷468番1の内	用悪水路	206㎡	中村尚一	所在	地目	面積	譲受先	雨竜郡北竜町字三谷91番25	用悪水路(田)	172㎡	善岡澄雄	所在	地目	面積	譲渡先	雨竜郡北竜町字三谷204番25の内	用悪水路	106㎡	善岡澄雄	同
所在	地目	面積	単位	金額	譲渡先																																																												
① 雨竜郡北竜町字碧水391番2	用悪水路	27㎡	㎡当たり58円	1,566円	中村尚一																																																												
② 雨竜郡北竜町字碧水391番3	用悪水路	21㎡	㎡当たり58円	1,218円	中村尚一																																																												
所在	地目	面積	単位	金額	譲渡先																																																												
雨竜郡雨竜町字渭の津130番137	用悪水路	279㎡	㎡当たり58円	16,182円	田岡 順																																																												
所在	地目	面積	譲受先																																																														
雨竜郡北竜町字板谷160番2の内	田	106㎡	中村尚一																																																														
所在	地目	面積	譲渡先																																																														
雨竜郡北竜町字板谷468番1の内	用悪水路	206㎡	中村尚一																																																														
所在	地目	面積	譲受先																																																														
雨竜郡北竜町字三谷91番25	用悪水路(田)	172㎡	善岡澄雄																																																														
所在	地目	面積	譲渡先																																																														
雨竜郡北竜町字三谷204番25の内	用悪水路	106㎡	善岡澄雄																																																														
第3号	平成28年度会計 収入支出 第1回補正予算について	既定予算額より3,302千円を増額し、 第1回補正予算額を583,384千円とするもの。	同																																																														

平成27年度会計 収入支出決算 内訳



財 産 目 録

摘 要	金 額
資 産	円
流 動 資 産	円
現金及び預金	27,118,896
現金及び預金	27,118,896
一部繰越額	15,000,000
未収金	0
前払金	0
特 定 資 産	159,173,736
基本資産	87,825,458
備荒積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 87,825,458
積立金	65,736,646
役員退任功労金積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 3,796,189
職員退職給与金積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 35,074,553
地区除外等決済積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 2,575,904
道営負担金償還準備積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 23,000,000
記念事業準備積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 1,210,000
中心経営体農地集積促進事業積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金 80,000
貸付金	3,867,632
職員福利厚生資金貸付金	2 件 3,867,632
出資金	1,744,000
農林中央金庫 札幌支所	1, 2 0 0 口 120,000
北海道土地改良事業団体連合会	2 5 口 250,000
北海道信用農業協同組合連合会	3 0 口 300,000
きたそらち農業協同組合 北竜支所	2, 0 9 8 口 1,049,000
北空知信用金庫	5 0 口 25,000
固 定 資 産	5,786,091
土地	1,609,580
住宅敷地 (和12番地2外3筆)	8 0 5 . 5 7 m ² 1,609,580
備品	4,176,511
自動車	2,418,500
測量及び工事用器具	866,444
事務所用備品	891,567
資産合計	192,078,723
負 債	円
長 期 負 債	円
日本政策金融公庫	1 2 6 件 478,258,431
(利息)	12,911,013
きたそらち農業協同組合 北竜支所	3 件 561,849,486
(利息)	18,547,351
全国土地改良事業団体連合会	1 9 件 256,018,000
短 期 負 債	
未払金	48,836,248
適正化事業	600,000
3 7 期生	600,000
役員退任功労金必要額	3,688,500
職員退職給与金必要額	41,971,844
地区除外等決済金積立金	2,575,904
負債合計	1,344,962,165

北竜土地改良区 創立100周年記念祝賀会について

平成28年12月1日（木曜日）にサンフラワーパーク北竜温泉で
北竜土地改良区 創立100周年記念祝賀会を開催しました。

祝賀会次第

- | | | |
|-------------|---|------------------------------|
| 1. 開 会 | 北竜土地改良区理事長代理 | 西野 利幸 |
| 2. 物故者に対し黙祷 | | |
| 3. 挨拶 | 北竜土地改良区理事長 | 近江 博信 |
| 4. 祝 辞 | 北海道土地改良事業団体連合会会長理事
北竜町長
雨竜町長 | 塩尻 芳央 様
佐野 豊 様
西野 尚志 様 |
| 5. 祝 宴 | 乾 杯 北竜町議会議長
万歳三唱 きたそらち農業協同組合
北竜地区代表理事 | 佐々木 康宏 様
北清 裕邦 様 |
| 6. 閉 会 | 北竜土地改良区総括監事 | 河野 朗 |



▲開会 北竜土地改良区理事長代理 西野 利幸



▲挨拶 北竜土地改良区理事長 近江 博信



▲来賓挨拶 北海道土地改良事業団体連合会
会長理事 塩尻 芳央 様



▲来賓挨拶 北竜町長 佐野 豊 様



▲ 来賓挨拶 雨竜町長 西野 尚志 様



▲ 乾杯のご発声 北竜町議会議員 佐々木 康宏 様



▲ 閉会 北竜土地改良区総括監事 河野 朗



▲ 万歳三唱 J A きたそらち北竜地区代表理事 北清 裕邦 様

北竜土地改良区の概要

ひまわりの作付けと、安全安心な食糧生産宣言の町として知られるようになった北竜町は、明治26年に千葉県吉植庄一郎を団長とする第1次移民25戸、40余人が入植して開拓の鋤を下したことに始まり、同32年、雨竜村から分村して北竜村が誕生した。この年、続木竹吉が東旭川から種籾を入手して水稻の試作に成功し、同44年に渡部八右衛門ら6人が発起し恵岱別用水組合を創立、恵岱別川から、かんがい面積1,000ヘクタールに及ぶ水利権を取得した。これが北竜土地改良区の起源である。

明治45年5月、幹支線水路工事を完成し約300ヘクタールの水稻作付けを行い、入植以来悲願とした米の収穫を喜びあったが、工事費残額や水路決壊導水門大破修理工事費の支払いが、大正2年の大凶作に遭遇し、有志14人が自己所有の土地を担保に差し入れ、個人からの借入れにより、辛うじてこの苦境を切り抜けている。この苦難を教訓として大正3年に北竜村土功組合を設立、同6年に設立許可を受けた。

北竜村土功組合は大正6年から昭和26年まで約35年経営されたが、地区932ヘクタールに及ぶ用水供給の万全を期し冷害凶作や経済恐慌の中にあって健全経営を貫き、北海道からの運営に対する融資や特別助成の交付は一切受けることなく自主自立の基礎づくりを果たした先人の努力は驚異的であり、組合長は3

代まで村長が兼務し4代から組合員選出の組合長が就任している。

昭和26年12月1日、法改正により土地改良区に組織変更となるが、水稻作付けに必要な水不足解消の為国営恵岱別ダムをはじめとして各種ダムの建設、国営付帯道管かんがい排水事業ほか一連の用排水路の整備土工、道管河川工作物応急対策事業での頭首工完備、国営かんがい排水事業雨竜川中央地区や国営農地再編整備事業、道管ほ場整備事業5地区、道管中山間地域総合整備事業2地区、道管水利施設整備ストックマネジメント事業2地区など、かつてない事業費をかけて積極的に水資源の確保と圃場条件の改善と整備に手を尽くし完了している。現在においては、道管農地整備事業（経営体育成型）4地区、水利施設整備事業1地区が継続されている。また、平成30年度には道管農地整備事業（経営体育成型）1地区を計画予定している。

平成28年4月現在、賦課面積2,664ha、組合員数186人、地区は北竜町と雨竜町の一部。予算規模5億8,008万2千円。理事7人、監事2人、職員8人である。平成24年4月、組合員数224人となり土地改良法23条により総会制移行準備。平成26年3月には組合員数207人となり総会制に移行する。

本年は用水組合設立から106年、土功組合設立から100年、土地改良区となって65周年を迎えた。



北竜町無火災期間（平成28年12月20日現在）			
第1分団区域	327日間		
第2分団区域	95日間		
平成28年深川地区消防組合管内火災発生件数 14件			
内訳 北竜	2件	深川	6件
妹背牛	2件	沼田	2件
		秩父別	1件
		幌加内	1件



謹賀新年

深川地区消防組合北竜消防団
団長 加藤 宰

新年あけましておめでとうございます。輝かしい平成29年の新春を迎え、町民の皆様にご挨拶を申し上げますとともに、日頃から消防行政に対しまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと全国各地で地震や風水害による自然災害が多く発生しており、熊本県では4月に震度7を2回も記録する大規模な地震が発生しております。また8月のお盆頃から週に1個から2個のペースで台風が発生し、その内北海道に4個上陸、さらに根室半島付近を1個通過いたしました。この台風の影響を受け、道内各地では川の氾濫による水害が発生し、JRでは線路が寸断されるなど多大なる被害が発生いたしました。幸いにして北竜町内におきましては自然災害による大きな被害はありませんでしたが、災害はいつどこで発生するかわかりませんので日ごろから災害への備えをしていかなければなりません。

また、火災発生件数につきましては、全国的に年々減少傾向にありますがいまだに4万件ほどの火災が発生しております。昨年、北竜町内におきましては住宅火災が1件、車両火災が1件発生いたしました。が、人的な被害がなかったことにはなによりだったと思われま。

火災を早期発見、早期避難することを目的に住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから10年が経過いたしました。全国各地で普及される中、北竜町内の設置率は9割を超える多くのご家庭に住宅用火災警報器が設置されました。これは町民皆様の高い防災意識の賜と思われ心から感謝申し上げ、これからも設置率100%を目指して努力してまいります。

さて、近年の災害は複雑多様化の傾向を強めており、住宅火災による死者数がいまだ多数にのぼるほか、風水害などによる自然災害が後をたたず、消防の責務は益々大きなものになっております。

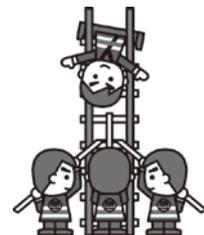
北竜消防団といたしましても、引

き続き消防防災力の強化、火災予防対策の推進を図るなど、積極的に取り組んで参りますので、今後も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年が災害のない一年でありますよう心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

消火栓の除雪にご協力をお願いします

冬期間は、消火栓が雪に埋もれ水利確保に困難を極めます。北竜消防では、随時除雪に努めておりますが、降雪の状況によっては対応が十分に行き届かない場合があります。この冬も各町内会を始め地域の皆様のご協力をお願いいたします。



平成29年 北竜消防出初式

平成29年1月7日（土）14時30分より出初式を消防庁舎前で開催いたします。
分列行進時には、国道275号線の一部交通規制がございますので、ご協力をお願いします。

診療所だより

No. 221

診療所長 浦本幸彦

しょうがつ お正月

あけまして

おめでとうございます

本年も皆様の健康づくりのお手伝いができれば幸いです。

今年は酉年。トリと言えば

昨年末に鳥インフルエンザが北海道で発生しその後全国でも確認され話題となりました。

基本的には鳥インフルエンザは鳥の病気で人にはうつりません。しかし極まれに鳥のインフルエンザを受け付ける事ができる人がいます。しかし

その人からすぐに鳥インフルエンザの人に感染することはありません。感染するには鳥インフルと人インフルの両方の

性質をもったウイルスが変異して生まれてこなければなりません。そのような現象は極めて低い確率です。しかしせ

口ではありませんから鳥インフルが蔓延しないよう、隔離や殺処分を行っています。また万が一ヒトに感染する新型

インフルエンザが発生しても現在ある抗インフルエンザ薬が有効です。慌てずに対応しましょう。

さてお正月と言えば、僕は

お節料理ですかね。年の瀬が近づくと患者さんに「おせちどうする？」って尋ねます。

皆さん大して作らないよとおっしゃいますが、話を聞いて

みると主なものは手作りしています。お煮しめ（煮物の表

現も各家庭で呼称が異なり楽しいです。僕のいた九州では

がめ煮、筑前煮、筑前炊きなんて呼ばれていました。厳密

には定義みたいなものがあるようですが）や雑煮（これも

おすましやしょうゆ味、みそ味あるようです）はほとんど

作っていました。なます、昆布巻き、黒豆、栗きんとん、

海老、焼き魚なども作る方が多く、煮物とお雑煮以外はす

べて買おうかと計画している僕はうらやましく思いました。

数の子や伊達巻、かまぼこなどはさすがに買うしかないようです。皆さんキッチンとおせ

ち料理を作っているようです。子供の頃は、お節料理があ

まり好きではありませんでした。だっておかずになるもの

が少なくて義務感で食べていた記憶があります。しかしお

じさんになつてからはおせち料理の甘いもの以外は大好きです。だつてすべて酒の肴に

なりますから。朝からお節料理を肴にお酒を飲めるんです

もの、嫌いなはずありません。そうそうお酒で思い出しま

すがお正月には必ずお屠蘇を飲まされていきました。漢方の

屠蘇散を日本酒に浸して元旦の朝に年少者から飲まされま

した。僕は次男で一番チビだったので一番小さな盃にちよ

いと注がれた不味いお酒を飲んでしかめつ面をしたもので

す。北海道はお屠蘇の風習は少ないようです。お屠蘇も

そうですが、お節料理は家族の健康や繁栄を織り込んだ食

習慣です。栄養学的にも悪くはありません。

ただ最近の商品としてバカ高いおせちが出回っています。お正月に便乗した商売でしょ

うが少し違和感を感じます。皆さんのように温かい手作り

のお節料理が一番だと思いません。

どうか今年一年皆様が健康でありますように。

北竜町立診療所

午後休診日のお知らせ

1月18日(水)は、午後2時より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

ひまわり大学 1 月講座を開催

1 月 10 日に株式会社ヤクルト北海道より管理栄養士の井田史織氏、他アシスタント 2 名をお招きし、「生活習慣病を予防する食生活」と題した講演会を実施しました。

参加した学生は講演を通して改めて生活習慣病の恐ろしさを再認識し、これからの食生活を見直す良い機会となりました。



女性レクリエーション大会を開催

1 月 27 日、第 49 回女性レクリエーション大会を 119 名参加のもと開催しました。

13 の町内会が 4 つのチームにわかれ、「つないでくぐって」や「ラダーゲッター」など 6 種目を行い、大きな声援が飛び交う中、参加者は交流を深め、会場は楽しい雰囲気に包まれました。

また、競技終了後には大抽選会も行われ盛会のうちに終了しました。



図書館から新刊のお知らせ

- ・氷の轍 桜木 紫乃
- ・へんしんトンネル あきやま ただし
- ・たったひとつの君との約束 みずの まい

他多数の新刊が入りましたのでお知らせします。

第 14 回北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会を開催

1 月 26 日に北空知管内の 8 チームを招き、開催されました。

予選は A ブロックと B ブロックに分かれて行われ、北竜ドラゴンキッズは、B ブロック 1 回戦で雨竜暑寒ブレイズと対戦しました。終始相手に流れを渡すことなく圧倒し見事に勝利を収め、決勝トーナメントに進出しました。準決勝では音江 J C E と対戦しこちらも見事に勝利し決勝に進み、沼田リトルポプラとの決勝では第 1 セットを奪ったものの、第 2、第 3 セットを奪われ惜しくも準優勝となりました。



生涯学習カレンダー

月日	行事名	場所	時間
1/4 (水)	初心者スキー教室(～5日)	町営スキー場	10:00～
1/8 (日)	成人式	公民館	14:00～
1/12(木)	ひまわり大学講演会	公民館	10:00～
1/14(土)	子どもと高齢者のふれあい事業 [かるた大会・豆まき]	公民館	9:30～
1/17(火)	真竜小学校始業式 北竜中学校始業式	真竜小学校 北竜中学校	
1/22(日)	第39回ライオンズクラブ杯争奪女性ミニバレーボール大会	改善センター	9:00～
1/24(火)	真竜小学校自由参観日	真竜小学校	8:40～
1/26(木)	北竜中学校入学説明会	北竜中学校	14:35～
1/27(金)	真竜小学校一日入学	真竜小学校	10:15～

公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

1月1日～1月5日【年末年始のため】
1月9・16・23・30日/2月6日

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 日曜日 9:00～17:00

○ 除雪作業に皆様のご協力をお願いします ○

町では、降雪時の安全で円滑な道路交通を確保するため、迅速かつ適切な除雪作業を実施しておりますが、除雪の要望の全てを行政で行うことはできません。

除雪作業を円滑に実施するため、特に次のような点について皆様のご理解とご協力をお願いします。

1 自宅の前は自分で除雪をお願いします。

除雪車が通った後は雪がどうしても残ってしまいます。さらに除雪作業は、沿道の一軒一軒の出入り口の除雪や、各家庭の生活時間に合わせた作業を行うことはできませんので、ご自宅の出入り口の除雪は皆さんで行っていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

2 路上駐車や荷物の放置は、やめて下さい。

除雪された雪が道路わきにたまり、道幅が狭くなります。路上駐車や道路上への物の放置は、交通の流れも悪くなり交通事故の原因にもなります。また、除雪作業を行う上で大きな支障にもなります。

3 雪を道路に捨てないでください。捨てるときは指定場所へ。

道路は人や車の通る場所です。路上に投げ出された雪は交通の支障となるばかりか、凍結して交通事故の原因にもなりますので、道路には雪を出さないでください。

町指定の排雪場（雪捨て場）はひまわりの里入口横の砂利駐車場となっておりますのでご利用ください。

4 早朝の除雪作業にご理解をお願いします。

除雪作業は、朝の通勤や通学路の確保のために、早朝の作業になります。除雪車のエンジン音、振動などで町民の皆さんには大変ご迷惑おかけしますが、ご理解をお願いします。

【道路の除排雪の問い合わせ先】

国道、道道、町道などで連絡先が異なります。

■国道	札幌開発建設部	深川道路事務所	TEL 2 5 - 1 1 5 5
■道道	札幌建設管理部	深川出張所	TEL 2 2 - 1 4 1 1
■町道	除雪センター		TEL 3 4 - 2 6 2 8
	役場建設課		TEL 3 4 - 2 1 1 1

国民年金

こくみん
ねんきん

20歳になったら国民年金

20歳になり、大人の仲間入りをすると、多くの権利と同時に義務も生じてきます。そのひとつとして国民年金があり、国内に住所を有する20歳から60歳までの厚生年金や共済年金に加入していない全ての方が加入することになっています。（20歳を迎えたら、国民年金の第1号被保険者になるための手続きを、ご自身で行ってください。ただし、第2号、第3号被保険者に該当する場合を除きます。）

年金なんて先の事と思うでしょうが、老後の備えとしてだけでなく、病気や事故で障がいが残った時など、働くことができなくなった時の生活を支えてくれます。

そのためには、国民年金に加入し、保険料をきちんと納めていなければなりません。学生などの収入が少ない方は、保険料の猶予や免除などの制度もありますので、お気軽にご相談ください。



リサイクル品を抽選販売

リサイクル市は、「粗大ごみ」や「燃えないごみ」として搬入された「ソファ」や「タンス」などの家具や日用品の中から、再利用可能なものを簡易修繕清掃し、リサイクル品として抽選販売しています。ご希望の品物がありましたら会場にて確認し申込みください。

- 主なリサイクル品** タンス・食器棚・整理棚・椅子・ソファ・テーブル・机・その他家具
- 対象者** 北竜町、深川市、妹背牛町、秩父別町、沼田町にお住まいの方
引き渡し日に取りに来られる方
- 販売価格** 200円～3,000円の範囲内で設定
- 抽選申込** 日時 平成29年1月16日(月)～22日(日) 午前9時～午後4時
場所 北空知衛生センター組合
- 抽選** 平成29年1月23日(月) 午前10時30分～
北空知衛生センター組合(公開抽選)
- 通知** 抽選後、購入者決定文書を平成29年1月24日以降に別途郵送します。
- 引き渡し日と代金の支払い**
平成29年1月29日(日)午前9時～正午まで
引き渡し日に代金を支払い、各自で搬出してください。
- お問い合わせ先** 北空知衛生センター組合 TEL 23-3584

戸籍の窓口

■お誕生おめでとう

板谷 川村 杏ちゃん

(11月15日)

祐太さん・まり子さん

■お悔やみ申し上げます

板谷 石川 正直氏 78歳

(10月30日)

和町 佐藤 延氏 88歳

(12月1日)

碧水 加藤 智枝子氏 88歳

(12月7日)

桜岡 吉成 リヨ氏 86歳

(12月13日)

DIY的〇×クイズ 答え

答え B

ケースバイケースですが、大声を出しても人の声は聞こえにくく、被災者の体力を消耗する等の理由からBです。

ご厚志

ありがとうございます

生前のお礼として

社会福祉協議会へ

碧水 加藤 幸 様

桜岡 吉成 友治 様

社会福祉事業に

社会福祉協議会へ

桜岡 有 限 会 社 ヤ マ ダ 様

まちの動き

12月1日現在 (前月比)

世帯数 851世帯(-2)
人口 1,967人(±0)
男 935人(-1)
女 1,032人(+1)

(外国人含)

春

夏

秋

冬

冬の月少し欠けても夫婦枕

山本玲子

雪しんしん山の寝息を封じたり

阿部れい子

冬の紅いのちの終り知らされず

吉尾広子

冬至への闇を楽しむ一人閨

山岸正俊

道産の旨味の残る温め飯

山下好晴

鱒を買う昭和なごりの計り売り

佐光久美子

半年は雪につつまる光星碑

杉本隆文

木の囲い早い根雪で大わらら

高田紀子

2017年年男・年女 酉年生まれの小学生

私たちの将来の

夢

とみどころ こうすけ
富所 洸介 < くん



ゲームクリエイター

面白いゲームを作りたいから。

やまだ ひな
山田 陽菜 ちゃん



一級建築士

テレビを見てカッコイイと思ったし、人のやぐにたちたいと思ったから。そして自分の家も建てたいです。

いわくら
岩倉 あずさ ちゃん



幼稚園の先生

お姉ちゃんが幼稚園の先生なので、先生の仕事などを見て、自分もやって、小さい子を、笑顔にさせたいからです。

たかはし けん
高橋 健斗 < くん



野球をしながら働く

野球をしたいけど働かないとお金が足りなくなるからです。

たかはし かずき
高橋 和希 < くん



教師

野球のご問になって、野球を教えたいからです。

ふじえ あいか
藤江 愛空 ちゃん



ブリーダー

ねこが大好きだから、いっしょにいられることがしたい。ねこをあかちゃんからそだててみたい。ねこといつもいっしょにいたいからです。

あだち かえで
安達 楓 ちゃん



農家

親も農家だし、手つだいをしたときに楽しかったからです。

たぎもと てつや
滝本 哲也 < くん



ゲームクリエイター

ぼくは、ゲームが好きで、今度は、ぼくが作りたいと思ったからです。